

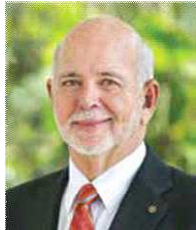


3月のロータリーレートは1ドル=110円 「My Rotary登録状況：11/39≒28%、目標50%」

今年度のテーマ



インスピレーションになる



2018-19年度RI 会長  
バリー・ラシン氏  
East Nassauロータリークラブ  
バハマ (ニュープロビデンス島)



2018-19年度ガバナー  
若林啓介氏 (富山RC)



## 例会便り

第 952 回  
2月 28 日  
ホテル日航金沢 5 F  
例会出席 20/39 51.28 %  
助田忠弘 S.A.A. 2月例会出席率 67.15 %

## 点 鐘

1. ロータリーソング 『 四つのテスト 』
2. 大路孝之会長エレクト挨拶

## 《食 事》

3. ゲスト・ビジターのご紹介  
ゲスト・ビジター なし



4. 皆出席顕彰 1カ年 江守 道子会員

## 5. 幹事報告・委員会報告



東海林副幹事

〔幹事報告〕来週の火曜日、金沢南ロータリークラブ創立50周年記念講演会が行われます。参加予定の方はチケットをお持ちになって15:20までにホテル日航金沢3F「孔雀の間」へお願いします。



## 6. ニコニコBOX紹介 残高¥4,413,265-

水野会員より82円切手×15枚をご寄付いただきました。

## 7. オリエンテーション #2



### ロータリーの役職

- ◎RI会長 1-2月 世界協議会 招集
- RI会長代理 地区大会にRIの会長の代理として参加
- RI理事 パストガバナーの中で選抜された方
- ◎地区ガバナー 3月PETS 次期会長を招集
- 地区幹事 地区副幹事 地区 各委員長
- ガバナー補佐分区分担(今はグループというところも)
- ◎会長
- 幹事



## 点 鐘

パストガバナーからの手紙 379回 2019. 3. 7 炭谷 亮一  
地球温暖化とエネルギーミックス



## はじめに

地球の歴史は46億と言われている。そしてあらゆる物が46億年の間、刻々と変化し続けてきた。その代表例が太陽の明るさである。実際に太陽は次第に明るくなってきている。だから地球に届くエネルギー（熱）もだんだん多くなっている。このままでいけば、あと10億年もすれば地球は太陽の光にあぶられて、カラカラに乾いた星になってしまう。もちろん生命体は絶滅する。

そして、現在太陽がだんだん明るくなったということは、裏を返せば昔は暗かったということになる。地球が出来た頃の太陽は現在に比べて30%位暗かったと推測されている。

もちろん、太陽が暗ければ光量は十分ではなく寒冷であった。おそらく40億年前位までは地球は全球凍結していたはずである。だが遅くとも38億年前には地球には海がすでに存在していた。つまり地球は誕生から数億年後には凍り付いていなかったのだ。

この不思議な現象を、あの有名な惑星学者であった、(故)カール・セーガン博士は「暗い太陽のパラドックス」と呼んでいた。この「パラドックス」には主に大気中の二酸化炭素など温室効果ガスの量で説明されることが多い。

昔は大気中の二酸化炭素の量が多かった為（大気中の0.04%と言われた当時は現在の100倍～1000倍）温室効果ガスが強く働き、太陽光の不足を補っていたというのである。他には陸地が少なかったため、太陽光を多く吸収する海が広がったと推測している学者もいる。

また陸地が少なければ、大気中の細かい粒子は少なかっただろう。すると粒子の周りに水が凝集しにくくなる。従って太陽光を反射する雲が少なかったという説明もある。

まあいろいろな要因が絡んでいるのだろうが、主たる気候温暖化の原因はやはり二酸化炭素の増加が理由である。

地球の環境は、およそ40億年位の間、かなり一定に保たれている。というのは太陽が明るくなるにつれてその効果をちょうど相殺するように、温室効果ガスが減っていかねばならないことになっている。しかしそんなにうまく具合にいくのだろうか？うまく具合にさせる為には、地球の環境を安定させるような「負のフィードバック」が働く、つまり暑くなったら温室効果ガスが減って温度を下げ、逆に寒くなったらガスを増やして温度を上げる。一方「正のフィードバック」とは、暑くなればガスを増やしてますます暑くなる。寒くなるとガスを減らしてますます寒くなる。以上が「フィードバック」の原理である。

さて現在の地球の気温は15℃である。しかしもし他の条件を変えず、大気中から温室効果ガスをなくしたら、地球の気温はマイナス18℃になってしまう。

温室効果ガスのおかげで、33℃も地球の気温は高くなっているのだから。その多くを担っているのがメタン（大気中では不安定で長期に存在できない）や二酸化炭素（大気中で安定していて100年～1万年間存在）ではなく、実は水蒸気なのである。

気温が上がれば海水が蒸発して水蒸気が増え、ますます温暖化し温度が上がる。しかし大気中に存在できる水蒸気の数には限りがあり、「飽和水蒸気量」と呼ばれており温暖化に対してメタンと同じように正のフィードバックを行う。

二酸化炭素は負のフィードバックとして働き、何10億年に渡って大気中に含まれる量を大きく増減させて地球環境を安定化させてきた本家本元・元祖である。

メカニズムとベーシックサイエンスについては、第1章地球温暖のところでも詳述することにする。

さて、2019年1月末になってアメリカニューヨーク州および北米中西部地方では「極渦」と呼ばれている異常な寒波となっており、マイナス50℃近くの極低温に社会生活は完全にストップ状態であり、寒波による被害も多々報告されている。ところでこの異常寒波の襲来にアメリカのトランプ大統領は、お得意のツイッターで「温暖化はどこへ行ったのか」と皮肉っぽくツイートしたが、アメリカ気象

片は異常寒波も含めて温暖化が原因だとトランプの発言を訂正した。

南半球のオーストラリア ポート・オーガスタでは49.5℃の熱波となり、やはりこの異常気象も温暖化のせいだと専門家はコメントしている。

意外に思われるかもしれないが、地球誕生の当初から地球環境は安定を嫌うのである。もともと不安定であり、絶えず変動するのが本来の姿と言っても過言ではない。

しかし地球の北半球と南半球のある地点における温度差がなんと100℃近くもあり火星の気候のようだ。

### クラブ例会予定

- 3/7 吉田麻由様卓話
- 3/14 岩本歩弓様卓話／理事会
- 3/21 休会
- 3/28 クラブフォーラム
- 4/4 金沢先進医学センター  
富田勝郎様卓話
- 4/11 金沢北 RC との合同例会

### 2018～19理事役員名

2018.7.1現在

#### 役員（8名）

会長 武藤清秀 会長エクソ 大路孝之 副会長 江守道子 幹事 井上正雄  
副幹事 東海林也令子 会計 西村邦雄 S.A.A. 助田忠弘 直前会長 上杉輝子

#### 理事（14名）

常任理事：石丸幹夫 吉田昭生

理事会オブザーバー・アドバイザー：パストガバナー 炭谷亮一 地区パスト幹事 岩倉舟伊智

委員会	クラブ管理 運営委員会	会員組織 委員会	広報委員会	奉仕プロジェクト委員会			
委員長	布施美枝子	表 靖子	上田喜之	野村礼子			
副委員長	浦田 哲郎	宮永満祐美	矢来正和	魏 賢任			
委員	①親睦	①会員増強	①広報	①職業奉仕	②社会奉仕	③国際奉仕	④青少年奉仕
	浦田哲郎 後出博敏	東海林也令子 井口千夏 上杉輝子	高田重男 辰巳クミ	谷伊津子 大沼俊昭 相良光貞 道端勝太	土田初子 北村信一 吉田昭生	R財団その他 岩倉舟伊智 炭谷亮一 大平政樹	国際青少年交換 江守道子 金 沂秀
	②例会	②リレーション	②ローター情報			米山奨学会	
	例会	宮永満祐美 野城 勲	水野陽子 竹田敬一郎			藤間勘菊 魏 賢任	
	SAA		③会報				
	助田忠弘 衣川昭浩		矢来正和 石丸幹夫 柿木健雄				
	ココロ						
	木下真知子 小浦勇一 柴田未来						

例会場 ホテル日航金沢5F〒920-0853金沢市本町2-15-1 T076-234-11111 例会日時 木曜日19:00

事務室 〒920-0852金沢市此花町3-2 ライブ1ビル2F T076-262-2211 F076-262-2241

E-mail khrc@quartz.ocn.ne.jp ホームページURL http://100rc.jp/

事務局執務時間 月火水金10:00～16:00 木曜例会日16:00～ 休日（土日祝日）